

2011年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

2. 進学理由

*複数回答

項目	延べ人数	割合	内容
A	1	50%	現在の仕事に関して、より専門知識を身に付けるため
B	0	0%	興味・関心のある分野の勉強がしたくなったから
C	0	0%	資格取得のため(税理士試験科目免除、臨床心理士国家試験受験資格、教員専修免許等)
D	1	50%	大学院卒業という学歴が欲しいから
E	0	0%	将来に不安を感じたから
F	0	0%	時間に余裕が出来たから
G	0	0%	その他

3. 進学するにあたり、どこで情報を得たか

*複数回答

項目	延べ人数	割合	内容
A	1	100%	学部の指導教員
B	0	0%	先輩
C	0	0%	学内での説明会
D	0	0%	オープンキャンパス
E	0	0%	大学院パンフレット
F	0	0%	本学ホームページ
G	0	0%	その他

4. 研究について

*複数回答

① 研究内容

項目	延べ人数	割合	内容
A	0	0%	理論的研究
B	0	0%	調査・インタビュー・実験を用いる研究
C	1	50%	二次資料・史料の収集や整理を伴う研究
D	0	0%	課題の発見に関する研究
E	1	50%	課題の解決を目指す研究
F	0	0%	実践的応用に関する研究
G	0	0%	どれにもあてはまらない

② 研究の傾向

I. 研究テーマ・内容

項目	人数	割合	内容
1	0	0%	Aにあてはまる。
2	1	100%	ややAに近い。
3	0	0%	ややBに近い。
4	0	0%	Bにあてはまる。

* A: 研究のテーマ内容が明確である。

* B: 研究のテーマ内容は、まだ明確に決まっていない。

II. 研究の独自性

項目	人数	割合	内容
1	1	100%	Aにあてはまる。
2	0	0%	ややAに近い。
3	0	0%	ややBに近い。
4	0	0%	Bにあてはまる。

* A: 研究の独自性(オリジナリティ)を意識しながら、研究を行っている。

* B: 独自性(オリジナリティ)は意識せずに、研究を行っている。

III. 研究計画

項目	人数	割合	内容
1	0	0%	Aにあてはまる。
2	1	100%	ややAに近い。
3	0	0%	ややBに近い。
4	0	0%	Bにあてはまる。

* A: 研究の計画が具体的に定まっている。

* B: 研究の計画は、まだ、具体的に定まっていない。

2011年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

IV. 研究内容の判断

項目	人数	割合	内容
1	0	0%	Aにあてはまる。
2	1	100%	ややAに近い。
3	0	0%	ややBに近い。
4	0	0%	Bにあてはまる。

* A: 研究を行うときには、自分自身の判断によってすすめている。

* B: 研究を行うときには、教員や先輩の指示に頼っている。

V. 他者の意見

項目	人数	割合	内容
1	0	0%	Aにあてはまる。
2	0	0%	ややAに近い。
3	1	100%	ややBに近い。
4	0	0%	Bにあてはまる。

* A: 他者(学内の教員、先輩)に意見をもらう機会を自分で作る。

* B: 意見をもらう機会は他者が設定してくれる。

VI. 学外の研究者

項目	人数	割合	内容
1	0	0%	Aにあてはまる。
2	0	0%	ややAに近い。
3	0	0%	ややBに近い。
4	1	100%	Bにあてはまる。

* A: 学外の研究者と積極的に交流している。 B: 学外の研究者との交流は少ない。

5. 大学院開講科目について

① 履修科目数

履修科目数	人数
0	0
1	0
2	0
3	0
4	0
5	0
6	1
7	0
8	0
9	0
10	0
11	0
12	0
13	0
14	0
15	0
16	0
17	0

② 役立つ科目

項目	人数	割合	内容
A	0	0%	ある
B	1	100%	ない
C	0	0%	科目の履修はしていない

②-2 科目名
※回答者なし

②-3 どのような点が役立つと思ったか
※回答者なし

③ 改善科目

項目	人数	割合	内容
A	0	0%	ある
B	1	100%	ない
C	0	0%	科目の履修はしていない

③-2 科目名
※回答者なし

③-3 どのような点を改善した方が良かったか
※回答者なし

2011年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

6.指導体制・環境

①指導体制・研究環境に関する満足度

項目	人数	割合	内容
A	0	0%	満足している
B	1	100%	満足していない
C	0	0%	どちらでもない

②満足できない理由

M2	各先生が指導する時、研究に関する標準、難しさは違いますので、自分が指導を受ける時、困りました。
----	---

③入学前オリエンテーション実施の有無

項目	人数	割合	内容
A	1	100%	あった方がよい
B	0	0%	無くてもよい
C	0	0%	どちらでもよい

④指導体制、方法、研究環境に関する意見・要望

※回答者なし

7.施設・設備

①大学院の施設・設備に関する満足度

項目	人数	割合	内容
A	1	100%	満足している
B	0	0%	満足していない
C	0	0%	どちらでもない

②満足できない理由

※回答者なし

③大学内設備の利用状況

項目	人数	割合	内容
A	1	100%	よく利用している
B	0	0%	たまに利用している
C	0	0%	全く利用していない

④大学院の施設・設備に関する意見・要望

※回答者なし

8.教育支援者(TA・SA)制度

①教育支援者(TA・SA)制度の活動状況

項目	人数	割合	内容
A	0	0%	行っています
B	1	100%	行っていません
C	0	0%	過去に経験があります

②教育支援者(TA・SA)制度の継続について(M1のみ回答)

項目	人数	割合	内容
A	0	0%	続けたい
B	0	0%	続けたくない
C	0	0%	どちらでもない

③②の理由

※回答者なし

2011年度 大学院教育研究の向上に関するアンケート集計結果

④教育支援者(TA)を経験したいか(教育支援者経験の無い方への質問)

項目	人数	割合	内容
A	1	100%	してみたい
B	0	0%	してみたくない
C	0	0%	どちらでもない

⑤④の理由

M1	経済的な負担がある。アルバイトしながら、学校とのつながりを深める。(A)
----	--------------------------------------

9.本学に付置している研究所について

①本学にある4つの研究所を知っているか

項目	人数	割合	内容
A	1	100%	知っている
B	0	0%	知らない
C	0	0%	興味がない

②研究所の利用状況

項目	人数	割合	内容
A	0	0%	よく利用している
B	0	0%	たまに利用している
C	1	100%	全く利用していない

③研究所が主催する「研究会」などのイベントの参加状況

項目	人数	割合	内容
A	1	100%	よく参加している
B	0	0%	たまに参加している
C	0	0%	全く参加していない

10.その他の意見・要望

M1	副専攻の設置は検討してほしいです。専攻と関わりがある授業をもっと多めに入れた方がいいと思いま
----	--